

『感謝されるM&A』

1. 自己紹介と実績
2. 近江商人の精神「三方よし」
3. M&Aのメリット
4. 交渉にあたっての留意点
5. 報酬体系

2025年10月6日
株式会社 M&A Biz

- 株式会社M&A Biz 代表取締役 [2011年8月～ 現任]
 - ・中小・中堅企業を主な対象としたM&A業務全般
 - ・事業承継対策支援に関しては山一証券(株)時代を含め通算35年のキャリアと実績がある。
 - ・ベンチャー企業の資金調達支援（第三者割当増資、アライアンス、etc.）
- 株式会社ファイブイズホーム 社外取締役 [2018年9月～ 現任]
 - ・年商400億円強の中堅戸建てハウスビルダー、従業員数は約400名。社外取締役として財務内容の分析や収益性を数値管理、及びガバナンスのチェックを行っている。またコーポレートガバナンスとコンプライアンスの勉強会を実施するなど営業会議にも積極的に出席し現場社員の声を取締役会で提言している。
- エレベーターメンテナンス会社 非常勤取締役 [2021年3月～ 現任]
 - ・年商数億円 役職員含め6名 エレベーター工事/メンテナンス
- 公益財団法人埼玉県産業振興公社 支援専門家登録 [2012年4月～ 継続]
- 株式会社日本M&Aセンター
- 山一証券株式会社
 - ・主に法人営業 株式公開業務（未上場の上場予備軍の企業を対象に上場支援の提案営業）
〔株式公開業務担当企業〕（実績）
主幹事担当：クラフト、テンプスタッフ 副幹事担当：オリジナル設計 平幹事担当：きもと、伯東、HIS、等

【M & Aの実績】

«事業承継型 株式譲渡»

- ・ トラック運送業 年商約1.5億円 譲渡理由：後継者不在 譲受側：水平統合
- ・ 介護事業 年商約1億円 譲渡理由：事業再編 譲受側：規模の拡大
- ・ 食品製造業 年商約15億円 譲渡理由：後継者不在 譲受側：付加価値（新規事業）
- ・ 木材加工機械メーカー 年商約12億円と6億円 :生き残りを掛けた経営統合
- ・ 包装機械メーカー 年商約3億円 譲渡理由：後継者不在 譲受側：製品の品揃え（規模拡大）
- ・ その他環境アセスメントや事業譲渡案件（音楽スタジオ）、食品、アパレル卸、半導体機械装など、多数の成約事績があります。

«MBOファンド会社に出向時»

- ・ オイルポンプメーカー（年商約30億円）をファンドで買収 プロジェクトメンバー）

【経営支援の実績】

- ・ 年商10億円の設計・工事会社 資本構成の見直し（株主比率）、人事制度の見直しなど
※親族以外による事業承継（オーナー社長は会長へ、親族でない常務が社長へ就任）
組織体制全般の立て直しにより従業員（EBO）による事業承継（顧問期間：1年）
- ・ 年商15億円の保育園運営 基盤強化に向け組織体制の立て直し（顧問期間：6ヶ月）
- ・ 年商1億円の専門学校 資本提携に関するセカンドピニオン（顧問期間：3ヶ月）
- ・ 年商1.5億円の教育機関向け広告業 PMI M&A成約後の業務支援（業務委託契約：6ヶ月）

■ オーナーのメリット（売り手）

- I 後継者問題を解決できる ⇒ 会社の存続と発展
- II 従業員の雇用を維持
- III 会社のブランド及び取引先を継承できる
- IV 人材不足を解消
- V 経営者保証の解除

■ よくある質問Q&A

- ① 社員は継続雇用されるのか！
- ② 会社名はどうなるのか！
- ③ 銀行からの借入金の返済は、個人保証は！
- ④ 交渉にあたっての留意事項について教えて

（次ページへ）



■ 感謝されるM&Aとは、

1. 売り手（株主）よし
2. 買い手よし
3. 世間よし（地域社会）
4. 社員よし
5. 取引先よし
6. 我々業者よし
7. 最後は「自分よし」（家族よし）

近江商人の精神「三方よし」より

■ 譲受側にとってのメリット（買い手）

- I 時間を買う
- II 事業シナジー
- III 人材を確保できる
- V 将来収益が読める（事業計画）

1. M&Aでの交渉では、何か正しく、何か間違っているのか、決まった答えがあるわけではありません。
2. M&Aでの会社価値（株式譲渡価額）は一物一価ではありません。一物多価。
3. 交渉に入る前に簡易精査を実施 時価評価を算定 ⇒ 滞留債権、在庫調整、退職金、未払金、分散している株主等々
4. M&Aスキームは多種多様。個別の事情や要望に対応してスキームを選択（形から入らないこと）
5. 条件交渉での留意点
6. 企業精査（デューデリジェンス）の重要性
7. 最終契約書の草案作成 ポイントなる主な重要事項！
譲渡価格（役員退職慰労金含む）及び支払い方法、社長の処遇/社員の雇用関係、M&A後の運営方針、取引先との関係、金融機関からの借入金引継ぎ、経営者保証、リースの引継ぎ、表明保証内容、等々
8. 社員への開示

最後に、完璧な会社などありません。言いづらいことも前もって正直に伝えることで信頼関係がより構築されます。隠し事は最後にバレます。<先に言うか、最後にバレるか>

第三者承継M&Aは、『社員が幸せになり自分も幸せになる』ものでなければ成功とは言えません。

1) 謙渡のお客様 着手金

→ 30万円～
(資産規模連動型)

- 総資産額が5,000万円未満の場合：30万円
- 総資産額が5,000万円以上～3億円未満の場合：50万円
- 総資産額が3億円以上～5億円未満の場合：80万円
- 総資産額が5億円以上の場合：100万円

※M&Aの交渉過程に於いて事前に会社分割や事業譲渡など一部資本構成の編成をしなければならない案件に関しては、事前にご相談のうえ中間報酬を別途頂く場合がございます。
(事前に承諾を得たものに限る)

2) 謙受のお客様 情報提供料

→

- ◆ 謙渡企業との間に独占交渉権が付与された場合:100万円

3) 成功報酬の算出方法

移動資産価額（※1）を基準と
致します。

5億円以下の部分

➤ 料率（レーマン方式） 移動資産の合計額に料率を掛けて計算されます。

5億円 超 ～ 10億円以下

- ・ 5 % 但し、最低報酬金額は350万円とさせていただきます。
- ・ 4 %
- ・ 3 %

10億円 超 ～

[消費税別]

(※1) 移動資産価額とは、株式の売買代金及び役員退職慰労金の支給金額、その他移動した資産の合計金額とします。

◆ その他移動した資産の詳細については、別途ご説明致します。なお消費税は別途ご負担いただきます。

我々は、M&Aのプロフェショナルとしてお客様から
“ありがとう”と言って頂けるようご支援して参ります。

- 会社名：株式会社M & A B i z (エムアンドエービズ)
- 設立：2011年8月
- 資本金：1,000万円
- 所在地：東京都千代田区大手町1－7－2 東京サンケイビル27階
- 取引銀行：三菱東京UFJ銀行 赤坂見附支店 / 三井住友銀行 赤坂支店
- 中小企業庁：M&A支援機関 登録
- M&A表明保証損害保険 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社代理店

- 連絡先 辻松律男 (つじまつりつお) email: support@mandabiz.jp